

<グループ1>

<p><b>■小中学校教育など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不登校の子ども達へのフォローの充実</li> <li>・スマホ対策で親の教育、又箸の持ち方まで学校で教えてほしいとPTAから出ている。親の教育が必要な時代。</li> <li>・この自然豊かな環境を生かした特徴ある教育がどのくらいなされているか？</li> <li>・会社に入って来る新人を見ると、言われた事はこなすが、創造力、企画力が弱い。小中学校で、この部分をアップできる教育をして下さい。</li> <li>・豊かな人間形成をかかげるが、施策は物質的な手当のみではないか？心の育成のために必要なものは…</li> <li>・小中学校における外国語教育をもっと充実できないか。（勉強だけでなく楽しさを教える。）</li> <li>・海外で仕事をする人が多いので、ネイティブの英語を学ぶ場を増やす。（例：英語だけではなく、英語による数学、理科等。）</li> <li>・安心できる教育施設の実現は継続を！</li> <li>・親による子育て→勤務地が近くに増えたら、子供と接する時間UP。</li> </ul>	<p><b>■生涯学習など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館は富士見のようにゆったりと広くしてほしい。つい富士見へ行ってしまふ。</li> </ul>	<p><b>■健康づくり、医療など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校で総合学習で、がん対策のため予防教育をしていく。</li> <li>・食生活改善を広める活動の現状は？</li> <li>・健康増進のための活動は？</li> <li>・医療費の無料化を続けてほしい。</li> </ul>	<p><b>■高齢者福祉、障がい者福祉など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者含む老若男女シェアハウス（例えば高齢と子育てを結ぶ）</li> <li>・引き込みがちな人のためのレク事業は効果があるのか？公の場に対するトラウマをどうすべきかがポイントだ。悩み事相談の機会を増やす方が良いと思う。</li> <li>・独居高齢者の把握。支え合いマップの作成は？</li> <li>・高齢者が外出できるように公共交通の運行をしてほしい。</li> <li>・総花的な項目UPではなく、メリハリをつけるべき。（例：高齢化対策、少子化対策、障害者支援→財源の配分）高齢化は少子化により重たくなる。→子供に目を向けるべき。</li> <li>・自主防災活動を作る。各区の取り組み。</li> <li>・高齢者の安否は、もっとIT技術を活用し、迅速に把握したら？訪問確認はコストUP。</li> <li>・iPad等による安否確認</li> <li>・高齢者が3人に1人になる時代になる。予防事業に力を入れて行くことが大事。</li> </ul>
<p><b>■子育て支援など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森のようちえんの設置（原っ子広場？→小学生）</li> <li>・自分の小・中学校の時は、自然の中で遊んだが、そんな場所を作ってやりたい。（例：林や森、川で遊ぶ）</li> <li>・子ども達がもっと外遊びをする機会をもつための支援が必要だと思う。</li> <li>・村の中に中高生の居場所を作りたい。</li> </ul>	<p><b>■スポーツ、レクリエーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村民スポーツ祭には全地区参加する。</li> <li>・星空の映画祭など。ボランティアへの支援（産業？）</li> <li>・教育委員会はスポーツレクリエーションの施策に、福祉課と一緒に取り組んでは。</li> <li>・高齢者によるスポーツ団体を作り、諏訪地区で競技大会をする。</li> </ul>	<p><b>■歴史・遺跡・文化財など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村の文化財をもっとメジャーに！</li> <li>・阿久遺跡の土器、石器の常設展示をする。</li> <li>・遺跡、文化財Mapを作り、それをめぐるウォーキングコースを作り、HP等でアピールする。</li> <li>・阿久遺跡をもっと活用してほしい。</li> <li>・バーチャル美術館HP</li> <li>・遺跡のもの、図書館、文化園、美術館等で展示を！入れかえをして。</li> <li>・博物館は人件費、維持費等かかるから必要ない。</li> <li>・歴史を各地区で学べる歴史研究を進めてはどうか。鎌倉街道を御柱にちなんで復活を考える。生涯学習。</li> </ul>	<p><b>■その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・えごまの栽培（オメガ3の活用）</li> </ul>

<グループ2>

<p><b>■小中学校教育など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・中学校統合。合併と一村一校は別問題。</li><li>・地域の人と子供達のつながりが持てない社会となっている。(声もかけられない) このことを解決する為の何かが必要。</li><li>・一村一校の中で先生と生徒の関係づくり、何学年でクラス替えがあるのか。</li><li>・教員の残業が多い。改善を。</li></ul>	<p><b>■生涯学習など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生涯学習の中で、自分で自分の事ができる高齢者で利益を生むものがないか。</li></ul>	<p><b>■健康づくり、医療など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・健康づくり、医療について高齢者にとって病院に行ったりするのは大変である。村の公共交通をなんとかして確保してもらいたい。</li><li>・健保レセプトの解析と活用(予防医療への展開)</li><li>・ジェネリック医薬品の活用</li><li>・65歳以上の医療の無料化は予防につながっているのか。</li><li>・65歳以上と高校生までの医療費無料の財政基盤と今後の見通しはどうか?</li><li>・地域に入り込んだ健康づくりが必要。</li><li>・高齢者の健康維持、引きこもり、認知症予防などに対する更なる取り組みの強化。</li><li>・もみの湯を利用して温泉療法などできないか。</li><li>・エコラインより上に診療所がほしい。</li></ul>	<p><b>■高齢者福祉、障がい者福祉など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・介護保険法の改正により、要介護3以上のみが特養に入れる事となるが、要支援、要介護1、2の人達に対する対応をどのようにするか。</li><li>・H27.4より介護報酬が引き下げられるが、介護事業者の運営維持に対する施策が必要。</li><li>・独居老人、要介護の人達を村がどのようにみていくのか。民生委員、隣組。</li></ul>
<p><b>■子育て支援など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・夏休みの休日学童の日数増</li><li>・病気の時の子供を預かるより面倒を見て欲しい。会社を休めない。</li><li>・「子育て」若い世代、子育て世代が原村で「子育てしたい」と思える施設やシステムは?</li><li>・子育てに悩む若いお母さんたちのたまり場、気軽に集まり話が出来る場をもっと増やしてみたらどうか。</li><li>・子育てで悩める親の話せる場の充実(親育ちの場)</li><li>・学校から歩いて帰る子供達の下校時間に要所、要所に父兄が見守りができれば。</li></ul>	<p><b>■スポーツ、レクリエーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・多目的のスポーツ施設だけではなく、専用のスポーツ施設も必要ではないか。</li><li>・学校のプールを一般開放できないか。子どもの数も減り施設を有効活用する必要あり。</li><li>・村民全員がかかわれるようなイベントがあれば。新住民と旧住民のふれあいが少ない。(例:森林マラソン)</li><li>・冬場の運動施設が少ない。トレーニングできるような施設がほしい。ウォーキングもままならない。(高齢者)</li></ul>	<p><b>■歴史・遺跡・文化財など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・世の中に自慢できる遺跡、文化財があれば(縄文のビーナス的なもの)</li></ul>	<p><b>■その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・常設映画館誘致の可能性?または既存施設を利用した上映会は?</li><li>・地域社会との連携。地域の人材を取り入れているのか。(学校教育の中に)</li><li>・保育園と老人ホームを一緒にすると良い。子どもにも高齢者にも良く、施設としても効率良く動けるのでは?</li><li>・学校教育の中に地域人材を活用するためには人材マップ、人材登録が必要。</li><li>・異年齢とのふれあいが必要。(例:乳幼児と高齢者、中学生と小学生、中学生と保育園児)</li><li>・子ども達が高校を卒業すると地域を出て行ってしまふ。いかにして出て行った若者達が戻って来る対策を。</li></ul>

<グループ3>

<p><b>■小中学校教育など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学校での「総合の時間」をもっと有効に</li><li>・放課後、子どもが遊べる所をもっと増やす</li><li>・「豊かな人間」とはどんな人間なのか、共通認識づくりがまず必要。</li><li>・児童、生徒への教育（原村独自の授業）、情報（子供向け）提供。</li><li>・教育の場を「学校」「家庭」に限定させないように。</li><li>・空き教室の有効利用</li><li>・設備開放</li><li>・保護者教育</li><li>・教員（学校）、保護者、地域とのコミュニケーション、連携</li></ul>	<p><b>■生涯学習など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・公民館を利用する登録団体間の交流。文化祭と重なるが、村全体の文化的な動きを感じる事ができる。</li><li>・生涯学習、テーマの提案性</li><li>・各資料館間の連携不足。村まるごとでの企画展とか。</li></ul>	<p><b>■健康づくり、医療など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・医療費無料化の見直し。上乘せサービスの拡大。</li><li>・5才児健診、特に心。</li></ul>	<p><b>■高齢者福祉、障がい者福祉など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・要支援外しに伴う総合支援事業への取り組みを急ぐべき。</li><li>・256人の身体障がい者がどんな生活を望んでいるかの調査は？</li><li>・介護予防教室を卒業後の受け皿がない。</li><li>・認知症になっても暮らせる村になってほしい。</li><li>・認知症者のオープン化（見守るため）</li><li>・住み慣れた地域で生活を続けるためには、買い物へ行くなど高齢者の交通手段がほしい。（セロリンに乗れない人）</li><li>・福祉施設の拡充</li></ul>
<p><b>■子育て支援など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・原村独自の子育て支援</li><li>・親の教育</li><li>・子どもが地域に出られる場作り</li></ul>	<p><b>■スポーツ、レクリエーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・スポーツ祭や大会の規模を大きく</li><li>・スポーツ祭の競技に、小学生や中学生だけの種目もつくる。</li><li>・指導者確保</li><li>・設備のレベルアップ</li><li>・送迎。子供達の足を確保。</li></ul>	<p><b>■歴史・遺跡・文化財など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・埋蔵文化財の文化的意味を全村的なものにしてほしい。具体的には収蔵庫の埋蔵文化財センター化。</li></ul>	<p><b>■その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生活地区と娯楽やレジャーの場を一緒に。</li><li>・「男女共同参画」が全庁的な共通認識になっていない。教委のみの所管？</li><li>・ボランティアの拡充化</li><li>・足の確保</li><li>・村内の施設間の公共交通手段</li></ul>

<グループ4>

<p><b>■小中学校教育など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 村立の高校</li><li>・ マイスター</li><li>・ 農業を振興する村として食育の充実を図る。</li><li>・ 子供がネットを使う時代、親がもっと知識が必要。</li><li>・ 放送大学のスクリーニング</li><li>・ 30人学級、少人数の方が良いので継続で。</li><li>・ 図書館の祝日開館</li><li>・ 文化系の教室の日曜開催（社会人が出席できるように）</li><li>・ 村の歴史や昔話を絵本に編さん、子どもへ伝える。（村の自然的な特徴なども）（職員）</li><li>・ 不登校児童、生徒の為に常勤でなくても良いので、あるいは兼務でも良いので、スクールソーシャルワーカーを求められないか。（業務で茅野市1人、全県6人）</li><li>・ 支援学級の教員の充実</li><li>・ 支援学級の教員の高度な専門化</li><li>・ 複数担任での授業</li><li>・ 子どもの進度、理解度別授業の導入</li><li>・ メディアリテラシー教育（職員）</li><li>・ 教育委員会と保護者の直接意見交換できる会をもった方が良い。</li><li>・ 小・中学校の早期の改修工事の実施。</li></ul>	<p><b>■生涯学習など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 生涯学習は村だけの組織でなく（集落との連携）各集落に組織体制をおき、村の指導により地区集落での行動の強化を。村全体の学習のレベルアップを。</li></ul>	<p><b>■健康づくり、医療など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 大人のラジオ体操。集落ごと場所を決めてポイント制にして、何かプレゼント。</li><li>・ 65歳以上の医療費の無料化の推進、継続。</li></ul>	<p><b>■高齢者福祉、障がい者福祉など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 65歳以上の医療費無料化は現金ではなく、地域振興券など村内の店や事業所で使用可能な商品券で支給。</li><li>・ 高齢者福祉、介護保険より下のランク、該当にならない人の対応を、民間社協、農協の委託化の方法で。</li><li>・ 高齢化社会への対応。きめ細かな対応。現、保健衛生自治推進協議会と同様な、高齢者福祉の自治組織を設置する必要はある。</li><li>・ 老人世帯の一人暮らし。老人世帯の見守り、訪問。</li><li>・ 障がい者の働く場所の確保。</li><li>・ 障がい者の為の施設の改良。段差をなくす。（高齢者にも大切）雪の為出られなくなる時の対処。視覚障がい者の為の信号。</li><li>・ 高齢化で村への買い物が厳しい家庭も多くなってくるので、原村・富士見などへの買い物バスなどを充実、通院の足を確保するためには？</li></ul>
<p><b>■子育て支援など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 大学進学者への奨学金融資制度。卒業後の返済、Uターン者→半額免除、就農者→全額免除。</li><li>・ 地域における子育て支援をさらに拡大し充実していくためには、結婚して子どもを生むことができるように村営住宅の充実。若者、地場産業に。</li><li>・ 職場での意識改革と協力。男性の意識改革の推進。</li></ul>	<p><b>■スポーツ、レクリエーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 1人1スポーツの推進をし、攻めの健康づくりの方法を作してほしい。そのため各集落の役場職員の指導をしてほしい。</li></ul>	<p><b>■歴史・遺跡・文化財など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 阿久遺跡やその文化を村のシンボリック的な位置づけとし振興を図る。</li><li>・ 文化財、茅野（市で2つ、国宝全国初）、原村、富士見との連携を。</li></ul>	<p><b>■その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 男女共同参画、議員に女性枠を設ける。10人中4名とか。</li></ul>

<グループ5>

<p><b>■小中学校教育など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・不登校へのフォロー。学校に戻る支援と学校に行かずとも学べる場づくり。</li><li>・村に1つの小学校、中学校だから力をそそいでほしい！</li><li>・不登校、不適應の子ども達を支援する人材を発掘してはどうでしょうか。教員は忙しすぎて無理です。</li><li>・通学路を田んぼのあぜ道に。</li><li>・部活動の時間がもっとほしい。</li><li>・子どもに教えた内容+子どもが学びたい内容</li><li>・学校の先生方が忙しすぎるのではと心配。→学習指導の研修（校内）など時間がとれるように。（地域の美化活動に引率はありがたいが不要なのは）</li><li>・全員自転車通学可</li><li>・部活などの講師の先生をもっと呼べるようにしてほしい</li><li>・歩いて登下校する日（歩いて間に合う）9：00 スタート 2：00 終わり</li><li>・（子どもが）自分で自分のことを決めていい機会を</li><li>・放課後の過ごし方を自分で決めていい</li><li>・村づくりに対して子どもの声を聞いていく</li></ul>	<p><b>■生涯学習など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子供が中心の芸術教室？みたいな所、行事、ワークショップ的なものがほしい。</li><li>・高齢者ともっと関わられるような所、イベントみたいなものがあつたら良いな。</li><li>・まだ元気ではあるが60代～70代の方々の老後（日々の生活）とその後の生活への不安が多い。→情報が届くように。</li><li>・高齢者の参加。地域でリタイヤした人の能力と技術の活用を。</li></ul>	<p><b>■健康づくり、医療など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自分の居住区内で身体を動かせる環境。ウォーキング、ランニング、地区公民館等を使った教室。</li><li>・健康食。栄養士。（小中、村連携した）原村オリジナルの作成。地産地消。</li><li>・トレーニングジムや健康教室（定例）の拡充</li></ul>	<p><b>■高齢者福祉、障がい者福祉など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・移動の支援。買い物で移動するしあわせ、選ぶしあわせのために。</li><li>・福祉。支える人のあたたかさ今後も続けて下さい。</li><li>・高齢者医療。長続きするための制度設計をしておす。</li><li>・冬は大変厳しいが、在宅介護サービスを充実させることは重要だと思う。</li><li>・医療費の無料は年齢を引き上げる方が良いと思う。</li><li>・傾聴ボランティアをしています。高齢の方を対象にしたカフェを作りたいのですが、場所・交通がネックです。場所を提供していただけるとありがたいです。</li><li>・障害者手帳を保有していないけれど、障がいはあるという方の把握はどうなっていますか。</li><li>・独居の高齢者の方こそ支援が必要と思いますが、存在の把握はどうなっているのでしょうか。</li><li>・福祉・文化分野では良い所がある！続けていけるようにしたい！</li></ul>
<p><b>■子育て支援など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・延長保育の子と小学生、中学生も一緒にお迎えを待てる所があつたらいい。保育園に集まるとか。</li><li>・小中高生がいていい場所（図書館は騒げない）</li><li>・奨学金の充実など</li><li>・子育て中の親のキャリアアップの支援</li><li>・自分の「やりたい」を応援してくれる居場所</li><li>・高校生の通学支援。交通費、公共交通の充実。</li><li>・遊びの専門性への注目</li><li>・子ども目線の街づくり。歩いて行ける公園。過ごしやすい放課後。</li><li>・よく学びよく遊べる場</li><li>・高校生への支援</li><li>・子育て支援</li><li>・子育て支援に合わせて子ども自身の生活しやすさを考える。</li><li>・児童・幼児がいない家庭も子どもに興味を！（見守る大人）</li><li>・こども議会→子ども役場（あらゆる村の課題に意見を聞く）</li><li>・半日授業の日→地域の中で</li><li>・高齢者が増える中、子育て中の親子との交流があるといいと思う。</li><li>・プレイパーク、冒険遊び場を充実（原っ子の森）</li><li>・屋外型の放課後の居場所（保・小・中・高・大人みんな一緒に）</li><li>・（原山）乳幼児と親、地域で交流の場がほしい。砂場。</li><li>・プレイパーク。毎日誰でも来ていい遊び場。</li><li>・学童、原っ子広場から予算を少しずつ（年5～600万で）</li><li>・地域の大人の見守りを（不審者？対策）→村の一体感が必要→CM大賞への村をあげての参加</li><li>・「学童、延長保育」はつまらない、寂しいと子どもは感じてしまう。→「居ないといけない場所」ではなく、「行ってもいい場所、集まれる場所」なら子どもは楽しい。自然と見守り助け合う。例：“同じ空間にいられる”ぐらいの「広い施設」「屋外」「プレーパーク」</li></ul>	<p><b>■スポーツ、レクリエーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・スポーツ施設の充実</li><li>・広くて大きい遊具がたくさんある公園がほしい。学校の近くに。</li></ul>	<p><b>■歴史・遺跡・文化財など</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・八ヶ岳、縄文文化。他市町との連携。</li><li>・縄文を諏訪地域のものとしてPRしよう！</li><li>・「縄文」は茅野だけじゃない！諏訪地域全体で「縄文の故郷」</li></ul>	<p><b>■その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今住んでいる若者への支援も大切だが、今後戻ってきてもらいたい子ども達への支援をもっともっと大切に。今住んでいる若者は村が好きで住んでいるので、ちょっとくらい不便でも我慢します…</li><li>・携帯、インターネットを禁止する方向ではなく、上手く安全に使える方法を子どもに伝えていく。逆に子どもから大人に便利さなどを伝えていき、お互い理解できる場を。（例：天竜村、インターネットおばあちゃん）</li><li>・文化、労働、学習。一生を日々へ。子供も働き大人も学ぶ。文化活動みんな毎日。</li><li>・保健補導員等の活動中のケガなどの支援</li><li>・子ども達の持つパワーを知ってもらえる場（文化祭、芸能フェスタ）</li><li>・地区で行うイベントなどへの支援</li><li>・公民館を自由に使える</li><li>・ボランティアへの支援をどう考えていますか？社協との関連も教えてください。</li><li>・ボランティアセンターを作ってください。</li><li>・地区の行事もっとやりたい！子ども会でも大人でも。</li><li>・イベント、行事の広報の仕方をもっと色々。（回覧板）</li><li>・「交流会」としなくても地域の人が集える場所を！</li><li>・男女共同参画社会に意識改革を。（みんながみとめ合う社会）</li><li>・セロリン号、茅野と原村をつないでいるバスに自転車を乗せられないかな…</li><li>・周りの人が交通機関に。（同じ方面の人を乗せていく）</li><li>・自分のふるさとが好きなら、ちょっとくらい不便でも何とかしようと思う。→まず好きになってもらうことを大切にしたい。</li><li>・外から来た人の方が元気？→原村愛が足りない…（子どもの時から）</li><li>・文化祭を小中（高）合同で。</li><li>・原村演劇部</li><li>・子どもの「今」を大切にすることで村に戻りたいと思ってもらう。</li></ul>